

『(25)リサイクル率対象外(警告:内容確認)』とは

(25)リサイクル率対象外は、CREDAS 情報登録内「建設副産物搬出計画一覧」画面で登録した『搬出先の種類』によって発生します。

搬出先を、再資源化または有効利用されない処分場所で登録した場合、『再生資源利用促進率』(建設廃棄物)、または『建設発生土有効利用率』(建設発生土)にリサイクル率が計上されないため**警告エラー**※としてチェックリストに『(25)リサイクル率対象外』と表示されます。

※警告エラー:修正が必須なエラーではなく、内容について間違いでないか**確認が必要なエラー**

なお、搬出先の種類については、次頁以降を参照してください。

The screenshot shows the CREDAS interface for 'Construction Waste Disposal Implementation Overview'. The main table shows the following data for 'Concrete Blocks':

(A)発生量(トン)	現場内利用用途 (B)利用量(トン)	改良分(トン)	減量化 (C)減量化量(トン)	(D)現場外搬出量合計(トン)	(E)再生資源利用促進量(トン)	再生資源利用促進率	変更
61.000	0.000	0.000	-	61.000	56.000	91.8%	入力

The detailed table for 'Off-site Disposal' shows:

搬出先名称	区分	施工条件	搬出先の種類	現場外搬出量(トン)
宮城県石巻市		8	5.中間合外	56.000
宮城県石巻市		5	9.内陸処分	5.000

The callout box on the right lists the disposal types: 5. 中間合外 and 9. 内陸処分.

! 【問い合わせ例】

質問:チェックリストを確認したらコンクリート塊に 25. リサイクル率対象外が表示されている。

回答:『搬出先の種類』で資材が再生利用されない処分場所を選択されたため、警告エラーとして

25. リサイクル率対象外が表示されました。

登録内容を確認し、『搬出先の種類』が誤っていれば修正をお願いします。

なお、搬出先は基本的に、現場から最初にどこへ搬出し処理したのかをご登録いただいております。

最初に搬出した場所が再資源化施設等であれば、『5.中間合外』を選択します。

また、現場から直接処分場に搬出した等、問題なければエラーは表示されたまま提出いただいております。

※修正については、念のため発注機関にご確認をお願いいたします。

下記の赤文字項目を選択した場合に「(25)リサイクル率対象外」エラーが表示されます。

建設廃棄物の場合（旧コードは除く）

コード	略称	名称
1	売却	売却
2	他工事	他の工事現場
3	広域認定	広域認定制度による処理
4	中間合材	中間処理施設(アスファルト合材プラント)
5	中間合外	中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)
6	サーマル	中間処理施設(サーマルリサイクル)
7	単純焼却	中間処理施設(単純焼却)
8	海面処分	廃棄物最終処分場(海面処分場)
9	内陸処分	廃棄物最終処分場(内陸処分場)

入力画面例

再生資源利用促進率

 計上される搬出先
 計上されない搬出先

建設副産物搬出実施(搬出先登録)

コンクリート塊

実施
現場外搬出について

搬出先の種類※2

1.売却
2.他工事
3.広域認定
4.中間合材
5.中間合外
6.サーマル
7.単純焼却
8.海面処分
9.内陸処分

※1 施工条件

コード	説明
1. A指定	A指定処分(発注時に指定されたもの)
2. B指定	B指定処分(発注時には指定されていないが、発注後に設計変更し指定処分とされたもの)
3. 自由	自由処分

※2 搬出先の種類

再生資源利用促進(再生利用された場合)		最終処分場・その他(処分された場合)	
コード	説明	コード	説明
1. 売却	売却	7. 単純焼却	中間処理施設(単純焼却)
2. 他工事	他の工事現場	8. 海面処分	廃棄物最終処分場(海面処分場)
3. 広域認定	広域認定制度による処理	9. 内陸処分	廃棄物最終処分場(内陸処分場)
4. 中間合材	中間処理施設(アスファルト合材プラント)		
5. 中間合外	中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)		
6. サーマル	中間処理施設(サーマルリサイクル)		

建設発生土

建設発生土の場合（旧コードは除く）

コード	略称	名称
1	1.売却	売却
2	2.他工(陸)	他の工事現場(内陸)
3	3.他工(海)	他の工事現場(海面)ただし、廃棄物最終処分場を除く
4	4.改プ	土質改良プラント
6	5.仮置(再)	工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)
7	6.仮置(無)	工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がない場合)
9	7.採取跡地	採石場、砂利採取跡地等復旧事業
10	8.最終覆土	廃棄物最終処分場(覆土としての受入)
11	9.最終覆外	廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)
12	10.土捨場	土捨場・残土処分場

入力画面例

建設発生土有効利用率

 計上される搬出先
 計上されない搬出先

建設副産物搬出実施(搬出先登録)

第一種建設発生土

実施
現場外搬出について

搬出先の種類※2

- 売却
- 他工(陸)
- 他工(海)
- 改プ
- 仮置(再)
- 仮置(無)
- 採取跡地
- 最終覆土
- 最終覆外
- 土捨場

赤字:入力必須

※1 施工条件

コード	説明
1. A指定	A指定処分(発注時に指定されたもの)
2. B指定	B指定処分(発注時には指定されていないが、発注後に設計変更し指定処分とされたもの)
3. 自由	自由処分

※2 搬出先の種類

再生資源利用促進(再生利用された場合)		最終処分場・その他(処分された場合)	
コード	説明	コード	説明
1. 売却	売却	6. 仮置(無)	工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がない場合)
2. 他工(陸)	他の工事現場(内陸)	9. 最終覆外	廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)
3. 他工(海)	他の工事現場(海面)ただし、廃棄物最終処分場を除く	10. 土捨場	土捨場・残土処分場
4. 改プ	土質改良プラント		
5. 仮置(再)	工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)		
7. 採取跡地	採石場、砂利採取跡地等復旧事業		
8. 最終覆土	廃棄物最終処分場(覆土としての受入)		